

## 修正箇所

西原遺跡に関する事項を加筆する。

97ページ 上段(左)説明文

当初計画(案)	修正
益田川河口域に立地する港湾遺構や鍛冶関連遺構を伴う中世集落遺跡。中国産・朝鮮半島産のものを中心に、貿易陶磁器が遺物総数の約10%を占める。	益田川河口域に立地する港湾遺構や鍛冶関連遺構を伴う中世集落遺跡。中国産・朝鮮半島産のものを中心に、貿易陶磁器が遺物総数の約10%を占める。 <b>隣接する中須西原遺跡とは、本来一体の港町。</b>

97ページ 上段(中)説明文

当初計画(案)	修正
中須東原遺跡からは多種多様な陶磁器が出土。朝鮮陶磁器の比率が高いことが特徴。希少な高麗青磁梅瓶や元時代の鉄絵瑠璃釉大鉢、ベトナム鉄絵皿、タイ鉄絵壺が出土。	中須東原・ <b>西原</b> 遺跡からは多種多様な陶磁器が出土。朝鮮陶磁器の比率が高いことが特徴。希少な高麗青磁梅瓶や元時代の鉄絵瑠璃釉大鉢、ベトナム鉄絵皿、タイ鉄絵壺が出土。

## 変更理由

発掘調査が実施された中須西原遺跡は、一部の発掘調査にとどまる中須東原遺跡を理解するうえで参考ともなる遺跡である。

記録保存の措置がとられ姿を消した中須西原遺跡は、本来中須東原遺跡と一体の港町であった遺跡であることから、パブコメの意見を踏まえ、加筆修正する。